



佐渡ジオパーク

■人・トキの共生の島づくり協議会 が開催されました

7月15日、トキ交流会館において「人・トキの共生の島づくり協議会」が開催され、各団体による活動報告や意見交換、課題についての議論が行われました。



環境省は、2020年に向けた新たな目標を策定することとし、佐渡でのトキ野生復帰を引き続き実施する方針を述べました。また、佐渡市からは、今年トキふれあいプラザで生まれたひなの状況や、各種イベント情報について報告しました。

■「トキひな写真展」開催中！

トキの森公園トキふれあいプラザでは、今年の春に誕生したひなの成長写真を展示しています。

2羽のひなが、ケージの中ですくすくと成長している様子を、写真と実際の様子で見比べてみてください。写真展は、9月30日まで開催してい

ます。

また、トキの森公園では、来場者の方にオリジナルトキグッズをプレゼントしています。数に限りがあるため、なくなり次第終了となりますが、この機会にあわせて、ぜひトキの森公園へお越しください。



■トキの情報をお寄せください

7月31日現在、佐渡島内で140羽のトキが確認されています。現在、調査チームがトキの生態などを調べるための追跡・確認・調査を行っています。トキは広い範囲を飛ぶため、市民の皆さまからの目撃情報は貴重な資料となります。トキを目撃した際には、トキ交流会館（フリーダイヤル0120-980-551）へお気軽に情報をお寄せください。

◆市役所農林水産課生物多様性推進

室トキ政策係（トキ交流会館内）
☎24-6040

ガイド協会の研修会

佐渡ジオパークガイド協会では、毎月、島内各地でさまざまな研修会を実施しています。

7月の研修会は、笹川集落で市世界遺産推進課の職員を招き実施しました。これまでは協会員のみを対象とした研修会でしたが、今回は開催地である笹川集落の方々にも呼びかけて、10人を超える方々の参加があった点が画期的でした。

研修では、笹川集落で行われた砂金採りの経緯や方法などについて座学を行い、実際に解説を聞きながら見学となるポイントをみんなで巡りました。協会員にとっては、砂金形成の経過と砂金採集の歴史を結び付けることを学び、集落の方々にとっては、砂金が採れた理由などを知ることができたようです。

ジオパークでは、地域を元気にしていく人々の輪を広げていくことが重要です。今回のように、共通のテーマからさまざまな団体が一緒に地域を見直していく研修や講座などを、今後も計画中です。

佐渡ジオパークガイド協会は、認定ガイドだけが所属している団体ではなく、ジオパークのことや佐渡の



研修会の様子

ことをもっと知りたいという一般の協会員も所属している、誰もが入会できる団体です。入会すると、ジオパークに関する資料や研修会の案内などが届いたり、会員同士の交流を図ることができま

◆教育委員会社会教育課

ジオパーク推進室（両津支所内）
☎27-4185